

新しい時代に選ば れるまちへ 長岡の未来を一緒に創りましょう



長岡市長
磯田 達伸

「地域共生社会」の実現に取り組みます。
そして、産業のデジタル化、産学官連携による新技術・新商品の創出、若者の起業・創業支援を加速させ、人と企業、若者が集まるまちの基盤をつくります。
申し上げるまでもなく、国と地方が直面している財政問題を長岡市も免れることはできません。行財政改革に徹底的に取り組み、持続可能な財政の確立を目指します。
いかにしてこの危機を乗り越え、長岡の未来を創っていくか、私たちの団結力が問われています。市民一丸となって、長岡の明るい未来を創ってまいります。

このたびの市長選挙においてご信任を賜り、引き続き市政を担わせていただくことになりました。責任の重さを痛感するとともに、全力で市政運営に邁進する決意です。
これからの4年間は、「危機管理」と「成長への政策」を市政の大きな柱に据えます。
新型コロナウイルス感染症や豪雨災害から、市民の命を守ることが最優先の課題です。感染防止と社会経済活動の支援に力を入れ、国・県と連携して治水対策、「逃げ遅れゼロ」の防災対策を進めます。
いま、ウイルス禍によって世界は大きな変化の渦中にあります。日本においても、新しい生活様式やリモートワークの普及によって地方分散の動きが出るなど、社会経済環境が劇的に変化すると予想されます。これからの社会は「健康な生活」と「真に価値あるものを生み出す産業活動」が求められるのではないのでしょうか。
自然豊かで首都圏とのアクセスが良く、高度な技術を誇る産業と研究教育機関が集積する長岡こそ、地方分散の時代にふさわしいまちです。このチャンスを活かすためにも、市民生活を支える医療・健康・福祉・子育て・教育をさらに充実させます。また、地域課題の解決や共助の仕組みを支える市民活動を積極的に支援し、

未来をつくる 1 新型コロナウイルス・豪雨災害など直面する危機から、市民生活を守る

- 基幹病院との連携を強化し、医療体制のさらなる充実を図ります
- 「逃げ遅れゼロ」を目指し、市民総出の防災体制をつくります
- 鳥獣被害対策を強化し、安心して暮らせる環境づくりに取り組みます



栃尾地域で住民向けに開催した、サル用電気柵の設置研修会

未来をつくる 2 ウイルス終息後を見据え、「新しい米百俵」(人材育成と未来への投資)を加速

- 地方分散の流れを捉え、企業誘致と若者の流入・定着を促進します
- 「長岡版イノベーション」を加速させ、産業全体の活性化を図ります
- 教育のICT化と学びの場の拡充により、未来を担う人材育成に取り組みます



若者が最先端の技術やロボットを競ったロボカップアジアパシフィック大会に参加

未来をつくる 3 健康で活力のあるまちづくりを推進

- 市民活動への支援を通じて、地域共生社会の実現を目指します
- 地域医療と福祉を充実させ、全国に「健康に暮らせる長岡」を発信します
- 子育てと女性活躍の日本一を目指します



食育講座で体操をする園児

未来をつくる 4 健全財政を堅持し、持続可能な行財政運営を推進

- 有識者懇談会の議論を踏まえ、行財政改革を実施します
- 自動化やデジタル化で、市役所の事務の効率化を進めます



アオーレ長岡の総合窓口

原発は「市民の不安が解消されない限り、再稼働すべきでない」という姿勢を貫きます